



災害復旧工事における環境配慮への取組み

気仙沼土木事務所



希少昆虫類の保全

東日本大震災で被災した河川災害復旧工事範囲に、希少なチョウの生息が確認されたことから、チョウの生息環境を保全する取組として、環境アドバイザー（宮城教育大学：溝田准教授）指導のもと、地元小学校の協力を得ながら、チョウの幼虫が食草とする植物の苗育成、工事範囲外への移植等を昨年度から行っております。

今年度も3回（6月・7月・9月）、地元小学校の3・4年生を対象とした環境学習の一環として、環境アドバイザーによるチョウの生態に関する座学や観察会を行い、地域の貴重な自然環境をどのようにしたら残せるか、一緒に学びました。

環境学習の様子



※今年度を実施した環境調査の結果は、昨年度よりも多くのチョウの生息を確認することができ、取組の効果を感じられました。

今後も引き続き、有識者や地元小学校と協力しながら取組を行って参ります。

宮城県気仙沼土木事務所 河川砂防第二班

TEL: 0226-24-2578 FAX: 0226-24-2596

E-mail: ksdbkksb2@pref.miyagi.lg.jp HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/>

